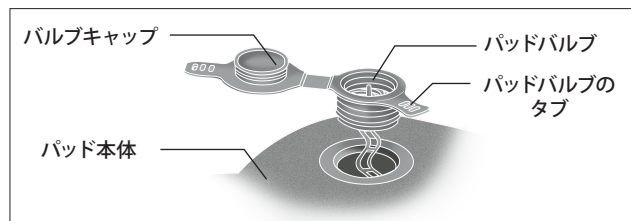
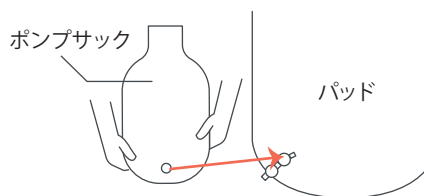


>スリーピングパッド 各部の名称



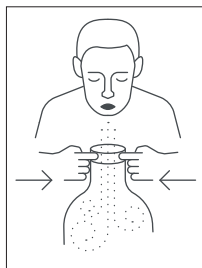
スリーピングパッドの使用方法

① パッドバルブにポンプサックを接続する



パッド上のバルブキャップを外し、パッドバルブがパッドにしっかりと固定されているのを確認します。その後、ポンプサック下部の樹脂パーツをパッドバルブの穴にしっかりと挿し込んで接続します。

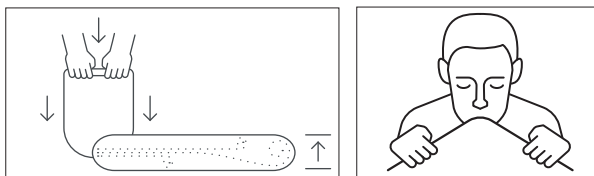
② ポンプサックの中に空気を吹き込む



ポンプサックの両端を持ち、双方から力を加えて筒状にし、吹き込み口を作ります。吹き込み口から15cm程度離れた所から空気を吹き込み、ポンプサックを膨らませます。

※吹き込み口の近くから吹き込もうとするとポンプサックが膨らみづらいので、必ず離れた所から吹き込んでください。

③ パッドに空気を入れる



ポンプサックの吹き込み口を2,3回巻き、空気が漏れないようにしてからポンプサックを圧縮してパッド内へ空気を送り込みます。パッドが十分に膨らむまで②～③を繰り返し行ってください。

※ポンプサックがない場合、パッドバルブに直接口をつけて空気を吹き込むこともできます。

パッドが十分に膨らんだらポンプサックを外します。その際、一緒にパッドバルブが外れないようにパッドバルブのタブを指で押さえながらポンプサックを取り外してください。

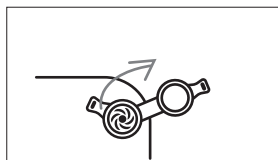
④ パッドの固さを調節する



パッドの上に横たわり、固さを確認します。その後、空気を出し入れしてパッドを好みの固さに調節してください。パッドバルブ中央の突起を押すと空気を抜く事ができます。調整が終わったらパッドバルブにバルブキャップを取り付けてください。

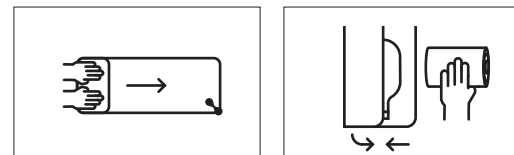
スリーピングパッドの収納方法

① パッドバルブを外す



パッドバルブのタブを持って上に引き上げ、バルブをパッド本体から外すと空気が抜けます。

② ケースに収納する



足先部からバルブに向かってパッドを丸めてパッド内の空気を抜き、再びバルブを取り付けます。

もう一度パッドを広げ、収納ケースのサイズに合わせてパッドを縦に三つ折りにしてパッドをしっかりと巻きます。この際、ポンプサックもパッドと一緒に巻いて収納します。巻き終わる直前にパッド内にまだ空気が残っていたらバルブ中央の突起を押して空気を抜きます。

付属のコンプレッションストラップで丸めたパッドを固定し、収納ケースに入れて保管します。

⚠ 使用上の注意

- パッドを地面に直接敷いて使用しないでください。また、テント内やシートの上で使用する際もパッドの下に破損の原因となる岩や尖った石、茎等がないかを常に確認してください。
- パッドを使って水に浮くなど本来の目的以外で使用しないでください。
- パッドの上で飛び跳ねたり過度な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 破損の原因となりますのでパッドを火気に近づけないでください。また、熱いものをパッドの上に乗せないでください。
- 空気を入れる際にはNEMOの純正ポンプ以外のポンプは使わないでください。過度な圧力がかかり破損する可能性があります。
- 気圧や温度変化による膨張でパッドが破損するのを防ぐため、パッドを日中膨らませておく場合は少し空気を抜いておいてください。
- パッドが劣化するのを防ぐために日焼け防止クリーム、虫除け剤、塩素、その他薬品が付着しないようにしてください。
- 紫外線による劣化を防ぐため、パッドは直射日光に長時間さらさないでください。
- 運搬時の破損を防ぐため、パッドは常に付属の収納ケースに入れて持ち運んでください。
- 長期間使用しない場合はバルブを開いて本体を広げ、涼しい湿気のない場所で保管してください。
- パッドが汚れたときは水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で汚れをふき取ってください。その後、日陰干して自然乾燥させます。ベンジン、シンナー、クレゾールなどは本体を傷めますので絶対に使用しないでください。